

本・メディア

スポーツ

美術・音楽

その他

ティーツー

もったいないファンドから出資

古着販売・買取のヘイプに3000万円

古本市場やネット喫茶「アイ・カフェ」を運営するティーツー（岡山県岡山市）が、「もったいないファンド」を通して3月28日、第一弾目の出資を行なった。出資先は古着の販売・買取を行なうヘイプ。岩手県盛岡市を中心に、水曜日に商品の価格が下がっていく逆オークション型のショップ『DonDooDooDown on Wednesday』を展開し、注目を浴びている企業だ。

古着の可能性探る

ティーツーはヘイプ（岩手県盛岡市）の発行する000万円を出資して、所有割合を4・8%とした。株式を150株取得した。



黄色い看板が目立つDon DooDooDown on Wednesdayの店舗。毎週水曜日に値段が下がるため、水曜日は開店前からお客が行列している。

もったいないファンドとは、3R事業を行うベンチャー企業を対象に、資金面や経営面をサポートすることを目的として2007年9月にティーツーが設立したファンド。同社は、「古本市場」などを通して中古メディアの販売を手掛けているが、3R関連市場が拡大していることをにらんで、さらなる可能性を持つ中古商材を探ることに意欲を見せていた。

成長の見込める企業に出資することで、グループの企業価値向上を目指している。

白羽の矢が立てられたヘイプは、岩手県、青森県を中心として、山形県、群馬県、埼玉県、石川県にリサイクル古着の『DonDooDooDown on Wednesday』

などを13店舗出店している企業。

店舗で顧客から買取った古着を販売すると共に、海外からの輸入古着の販売も手掛ける。

毎週水曜日に1000円ずつ商品が値下がりしていく逆オークション方式などのオリジナルティ

ーある仕組みが注目を浴びている。

2011年の上場基準期設定を目指しており、それに向けて100店舗体制とすることを目標に掲げている。現在、FC店も5店舗ある。